

8月のできごと

街のアルバム



富士市戦没者追悼式
(八月十五日)



ラストスパートだ！

「富士山クロスカントリー」

8月21日 秋を感じさせる涼やかな風の中、富士山こどもの国で「富士山クロスカントリー」が開催されました。このコースは起伏が激しく、「きつい」ことで有名。雄大な富士山をバックに、緑の中を走ることができるのが魅力で、ゴール後に汗をぬぐうランナーの顔は、満足そうに輝いていました。



将来は議員？それとも市長？

「夏休み親子市政教室」

8月2日 ふだんはあまり目にすることがない市政の内容を知ってもらおうと、「夏休み親子市政教室」が行われました。ことしのテーマの一つは「気分は未来の市議会議員」。議場での市議会体験が行われ、参加者は実際に演壇に上がり、質疑応答するなど、少し緊張しながらも、議場の雰囲気を楽しんでいました。



地域一丸で災害に備える

「会場型総合防災訓練」

8月28日 9月1日の「防災の日」を前に、「会場型総合防災訓練」が元吉原小学校で実施されました。今回特に目を引いたのは、30分足らずで設営でき、100人が避難可能という「エアロシェルター（写真左）」。このほかにも応急救護などの多彩な訓練に、参加者は真剣な表情で取り組んでいました。



ボートから見る川は不思議がいっぱい

「水辺探検隊」

8月16日 河川愛護月間にちなみ、市と県が共同で開催する「水辺探検隊」が宮島の入道樋門公園で行われました。4年から6年の小学生24人とその親が水中生物の観察などを行い、中でもボート乗船体験では、なれないオールこぎに悪戦苦闘しながら、いつもより間近に見る川に関心を深めていました。